

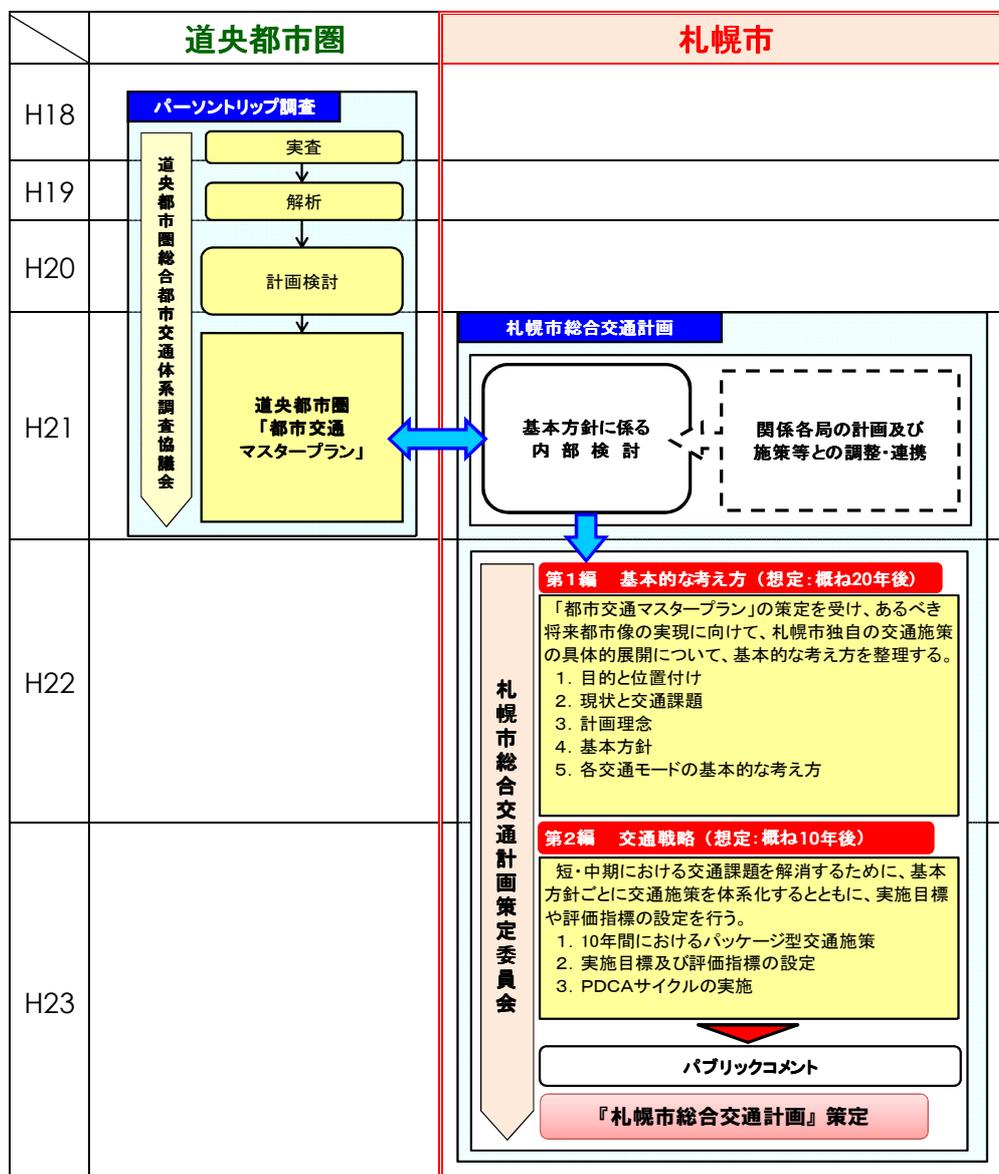
# 1. 札幌市総合交通計画の目的と位置付け

## 1-1 計画の目的

札幌市を含む道央都市圏7市3町では、平成18年度より「第4回道央都市圏パーソントリップ調査」を実施し、この調査を基に平成22年3月、道央都市圏「都市交通マスタープラン」を策定しました。

この中では、これまでの人口増加、経済成長といった状況下におけるマスタープランと異なり、想定される将来的な人口減少、少子高齢化の急速な進展、経済活力の低下、低炭素型都市の実現などの課題のある中、道央都市圏のあるべき将来都市像を定め、この実現に向けた交通に関する基本方針が示されています。

この策定を踏まえ、札幌市独自の将来交通に対する基本的な考え方を整理するとともに、概ね10年間の短・中期計画となる交通戦略を「札幌市総合交通計画」としてとりまとめるものです。



## 1-2 計画の位置付け

「札幌市総合交通計画」は、「第4次札幌市長期総合計画」や「札幌市都市計画マスタープラン」といった札幌市における上位計画、また道央都市圏の「都市交通マスタープラン」の基本方針の趣旨を踏まえ、「札幌市を取り巻く様々な課題に対応した将来交通計画」であるとともに、「より効果的・効率的に事業展開が図れるよう各種交通施策を体系化（パッケージ化）」した総合的な都市交通計画であり、札幌市の交通に関する個別計画等を策定、実施する上での指針となるものです。

